

アガルートアカデミーの 技術士試験講座は

合格まで全力サポート

1 驚異の合格実績

⇒ P.4

令和5年度技術士試験におけるアガルートアカデミー受講生の
二次試験合格率は45.45%！全国平均の3.85倍です。

技術士試験
アガルート受講生
合格率

一次試験
42.52%
※SAT講座（建築部門・電気電子部門）

二次試験
45.45%

2 充実のフォロー制度

⇒ P.11

技術士試験の合格を勝ち取るためには疑問や不安はすぐに取り除くのが一番です。
質問制度やオンライン添削でしっかりフォローします。

質問制度

オンライン添削

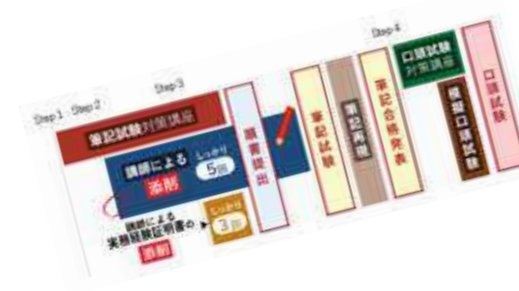
模擬口頭試験 万全のサポート！



3 カリキュラム・講座一覧

⇒ P.12

合理的で無駄のない、考え抜かれたカリキュラム設計により、遠回りすることなく
合格に向け一直線に学習できます。



合理的なカリキュラムで
最短合格！

安心して学習に専念できる！



4 割引制度・合格特典

⇒ P.20

条件を満たせば最大20%の割引をご用意いたしました。
さらに合格特典として、全額返金やお祝い金の進呈もご紹介します。

他校
乗換
割
20%OFF

再受講
割
20%OFF

他資格
合格者
割
最大20%OFF

併願
割
20%OFF

家族
割
10%OFF

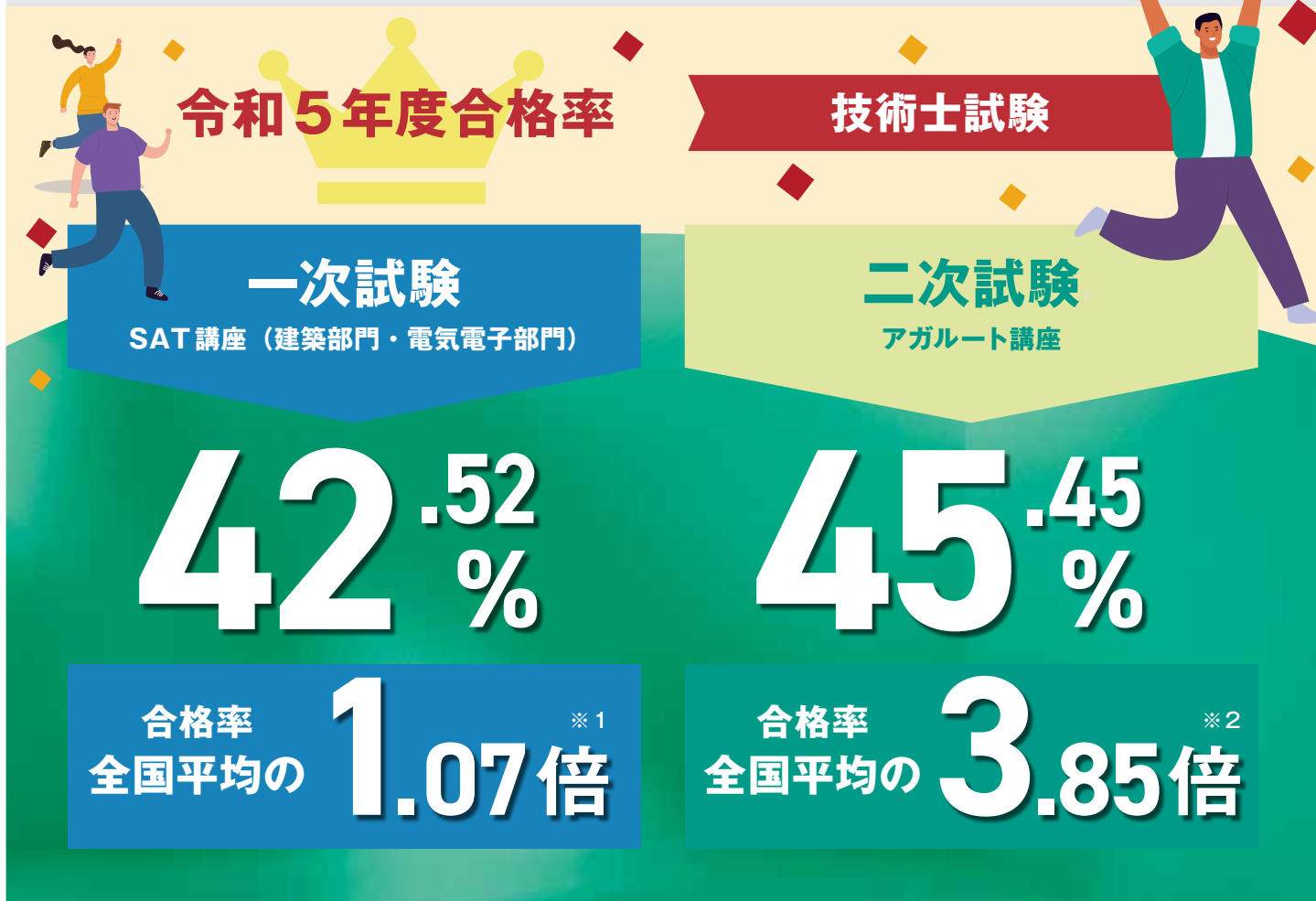
受験
経験者
割
10%OFF

だから アガルートアカデミーなら
合格を
勝ち取ることが
できます！



合格者の声 ⇒ P.5

技術士試験講座 合格率



※ 有料講座受講生の合格実績になります。資料請求のみの方、無料講座のみ受講されている方は含まれておりません。※ 合格実績は合格発表後のノベルティ付き受講生アンケートの回答をベースに算出しています。※1 技術士一次試験の全国平均が39.70%に対してSAT 講座（建築部門・電気電子部門）受講生の合格率が1.07倍。※2 技術士二次試験の全国平均が11.80%に対してアガルート講座受講生の合格率が3.65倍。



合格体験記をWEBで公開中

合格者の声はこちらから▶



技術士試験講座 合格者の声

独学から アガルートに切り替えて合格！ 河原崎 隼介様



受講講座 第二次試験合格カリキュラム/20 部門

—— 合格体験記・学習上の工夫

- ①月単位で学習する問題（選択Ⅰ～Ⅲ）を決め、試験当日までのスケジュール管理
- ②仕事の昼休みに業界紙や専門誌で情報収集
- ③上下水道部門では、問題の内容はパターン化しているため、パターンに合った解答を作成

選択Ⅱ-1 の場合では、「○○の概要や特徴、留意点」を問われるため、過去の問題から出題されていない工法等を絞り込んで解答を作成しました。

選択Ⅱ-2 では、国交省が作成する下水道の様々なガイドラインから出題されることが多いため、まだ出題されていないガイドラインを読み込み、出題内容を想定した解答を作成しました。選択Ⅲでは、テーマを設定し、課題・解決策・解決策のリスクを整理しました。コピー用紙等の白紙に課題・解決策等を箇条書きにして整理し、まずはパソコンで解答を作成。できるだけ多くのテーマで解答を作成しました。解答の記述練習は5月以降に追い込みで行いました。

—— 筆記試験対策講座のご感想・ご利用方法

動画配信のため、空き時間に見ることができたのは良かったです。内容については、技術者倫理に関する講座が参考になりました。

また、文章構成の内容や課題・観点・問題の違い、解決策やリスク、波及効果等の説明も参考になりました。さらに気になったことをいつでも聞けたことは良かったです。

講座自体は難しい内容ではなく、技術士試験のことを詳しく説明しており、大変参考になりました。

—— 口頭試験対策講座のご感想・ご利用方法

筆記試験対策講座同様、動画配信であり、いつでもどこでも見ることができたのは良かったです。口頭試験の

イメージ動画が大変参考になりました。

講座において「口頭試験用のレジメを作る」というのがあり、試験本番でも助けられました。また、想定問答例では個人的に重要だと思った問題（コンピテンシーをストレートに確認する問）の答えは確実に用意し、つまることなく答えられるように練習しました。

—— 実務経験証明書・添削のご感想・ご利用方法

3 回の添削があったため、かなりブラッシュアップされたのではないかと思います。

指摘内容も、技術的な記述に関することや口頭試験を意識した内容でした。

実務経験証明書の添削を受けていたためか、口頭試験本番では、実務経験証明書に関する質問は全くありませんでした。記述内容が試験官に伝わり、質問することもしなかったのかかもしれません。

—— 記述式・添削のご感想・ご利用方法

「具体的な根拠（数値や出典先）を載せる」というアドバイスは、解答に説得力がついたと思います。自分では、納得のいく解答でも、他者から評価してもらえると改良箇所や不明確な箇所が見つかります。

—— 模擬口頭試験のご感想・ご利用方法

口頭試験の準備に大変有効だったと思います。想定問答を作成し、答えられる準備をしていましたが、模擬口頭試験では、準備した答えを言おうとして、答えに詰まったり、変な空き時間ができたりしてしまいました。

想定問答はあくまで、解答の準備でしかなく、答えをそのままいう必要はないというのに気づくことができました。

キーワード程度で解答を整理し、60%の解答ができるよう、模擬口頭試験後は想定問答の答えを整理しました。

模擬口頭試験を経験していたためか試験当日は全く緊張しませんでした。

アガルートアカデミーの こだわりのテキスト

合格に必要な情報だけを見やすくわかりやすく インプットテキスト

アガルートアカデミーのインプット講座は、フルカラーテキストを使用します。これにより視覚的に情報を整理し、知識を吸収することができます。編集にあたっては、常に講師が出題傾向を分析し、注力すべき分野や知識を洗い出してテキストに反映しています。レイアウトにもこだわり、膨大な情報量を整理するため、図表にまとめたり、学習上有意義なアイコンやマークを作成するなど、見やすさとわかりやすさを追求しています。そして最大のこだわりは、合格に必要な情報しか掲載しないこと。これにより、合格への最短距離をめざします。

1 フルカラーテキスト

何度も目を通すことになるインプットテキストはフルカラーにし、視覚的に理解しやすく、楽しく学習を進められるよう、工夫しました。

4 答案サンプル

実際の答案のサンプルを示して解説しているので、答案用紙にどのように知識を表現していくのか、一目で理解できます。

3 過去問を随所に掲載

テキストには過去問を随所に掲載し、実際の試験イメージを把握しながら学習を進めることができます。

2 豊富な図表

文章だけではわかりにくい部分については、図や表にまとめるなど、ひと目でわかるよう工夫しています。

5 総監キーワード集解説

文部科学省『総合技術監理 キーワード集』の内容を受験生が調べる時間を短縮するために、講師の解説を掲載しています。

